

小畑社長



小畑産業は、顧客に近い
 商社でありながらメーカー
 機能を持つ「ファブレス商
 社」を目指す。既存の事業
 分野である鉄鋼や化学向け



は競争が激化しており、独
 自規格の製品や新たな素材
 による代替品の提案など、
 キメの細かい商品企画力に
 より競争力強化を図る。ま
 た、成長する電子材料分野
 で独自のポジション確立を
 目指すほか、食品市場でも
 事業化を進める。さらに、
 ライセンスビジネスを視野
 に入れた大学との共同研究
 も加速する。

同社は和歌山に本社を置

く化学品専門商
 社。1947年
 の創業以来、鉄
 鋼や化学向けの
 有機、無機化学
 品を中心に扱っ
 てきた。鉄鋼向
 けでは長年の取
 引による実績で
 ユーザーからの
 信頼を勝ち取り、鉄鋼業界が
 ……
 電子材料関連で
 は半導体フォト
 レジストや液晶
 向け材料などが
 事業の柱に育っ
 ている

構造不況に見舞われるなか
 でも、工程改善や環境対策
 を切り口に提案型商社とし
 ての役割を果たしている。

近年、力を注いできたの
 が電子材料分野。半導体フ
 オトレジストや液晶向け材
 料などが事業の柱に育って
 いる。アップルが採用に意
 欲をみせる有機EL向け材
 料にも期待しており、韓国
 など海外メーカーの商材を
 取り扱う。今後もエネルギー
 やセンシングなど新たな
 成長分野でビジネスチャン
 スの創出を目論む。

新規事業に位置づけるの
 が食品。独自の抽出・濃縮
 法によるカニやカキのエキ
 スを調味料や機能性食品素
 材として提案し、近く供給
 を開始する。

大学などとの共同研究も
 本格化している。大阪府立
 大学や染料メーカーとは染
 料の重金属フリーを実現す
 る反応法開発に取り組む。
 東北大学とは高純度薬品の
 精製の高効率化に寄与する
 イオン液体による新たな精
 製技術の開発が進展してい
 る。